

日本企業振興協同組合から組合員の皆様へ、お役立ち情報や研修のご案内などをお知らせいたします。

## TOPICS

# 💡 中小企業庁 補助金公募情報

## 令和8年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」の公募を開始します

令和8年度予算「成長型中小企業等研究開発支援事業」は、中小企業者等が大学・公設試等と連携して行う、研究開発及びその事業化に向けた取組を最大3年間支援するものです。本事業の内容は、令和8年度当初予算案に基づくものであり、当該予算案の成立が前提となっています。今後の国会審議次第では事業内容等が変更される可能性がありますので、予めご了承ください。

### 【対象事業】

中小企業者等が、ものづくり基盤技術及びサービスの高度化に向けて、大学・公設試等と連携して行う研究開発等が支援対象となります。具体的には、「中小企業の特定ものづくり基盤技術及びサービスの高度化等に関する指針」を踏まえた研究開発等が支援対象となります。

### ●補助事業期間・補助上限額等

(1) 補助事業期間 2年度又は3年度

### (2) 補助率

① 中小企業者等(補助率:2/3以内)

② 大学・公設試等(補助率:定額)

中小企業者等が受け取る補助金額が、共同体全体の補助金総額の2/3以上であることが必要。

### (3) 補助金額(上限額)

① 通常枠: 単年度あたり4,500万円以下/2年間合計で7,500万円以下/3年間合計で9,750万円以下

② 大型研究開発枠: 単年度あたり1億円以下/2年間合計で2億円以下/3年間合計で3億円以下

### ●公募期間

令和8年2月16日(月)～

令和8年4月17日(金)

※17時締切

〈中小企業庁サイトより抜粋〉



## MEMO

# 📝 ビジネスひとロメモ

## 集団浅慮(グループシンク)とは

合意形成の場面で、集団の和を優先するあまり「みんなが賛成しているから」「波風を立てたくない」という心理が働き、重要なリスクの見落としや集団での思考が個人での思考よりかえって質の低い不合理な結論を導いてしまう現象です。

特に結束力が強いチームや閉鎖的な環境ほど注意が必要です。質の高い決断には異論を歓迎する空気を作り、あえて別の視点から問い直す時間を設けるなど、対話を深める工夫が有効です。

こうした「心理的安全性の確保」と「あえて異論を挟む仕組み」が、組織の健全な判断を支え、致命的な失敗を防ぐ鍵となります。



※社会心理学者アーヴィング・ジャニスが提唱した概念

## INFO

# 📍 事務局より

## ETC車載器の「2030年問題」にご注意ください!

ETC車載器の「2030年問題」とは、ETCシステムのセキュリティ規格変更に伴う問題で、旧規格の車載器が最長で2030年までにサービスが終了し、高速道路の料金所ゲートが通過できなくなるというものです。

### 【ETC車載器の確認方法】

●車載器管理番号/取扱説明書や本体ラベルに記載された19桁の番号の一番左の数字が「0」の場合は旧規格です。「1」は新規格)

●識別マーク/本体に「●●●」と3つの丸印があれば新規格です。印がないものや、丸印が1つ(●)のものは旧規格です。

作業の混雑や品薄も予想されるため、車両の入れ替えや車検に合わせ、早めの確認と更新準備をお願いします。組合では新規格の車載器販売も行っています。お気軽にお問い合わせください。

■お問い合わせ:086-212-1160(事務局)